

令和5年度事業計画書

事業計画書(案)

1. 講座事業

(1) 春秋記念講座

◆春季講座(第144回)

総合テーマ:大阪画壇を巡る美の冒険

◇日時:2023年6月25日(日)13:30~16:45

【第一部】13:30~15:00 テーマ:「大阪大学総合学術博物館所蔵《蝦蟇帖》について一蛙を愛し、蛙を描く」

講師:門脇むつみ先生(大阪大学准教授)

【第二部】15:15~16:45 テーマ:「もうひとつの《ロシアの少女》—佐伯祐三の芸術と絶筆の問題」

講師:橋爪節也先生(大阪大学名誉教授)

◇開催方法:大阪大学中之島センターホールを使用しての対面開催を予定。

◇受講料:3,000円(会員価格)、3,500円(一般価格)を予定。

◆秋季講座(第145回)(未定)

(2) 古典講座

- ・ACEコースはZoomによるオンライン開催。
- ・BDコースは対面講座。会場は大阪市立総合生涯学習センター(大阪駅前第2ビル)。対面開催は各コース定員60名。
- ・1コース8回(前期4月~7月、後期9月~12月)、講義時間は1回90分。
- ・受講料はオンライン1コース12,000円(前期6,000円、後期6,000円)。対面1コース16,000円(前期8,000円、後期8,000円)。会員価格のみの設定とし、受講には入会が必須とする。
- ・オンライン開催の際使用する資料についてはZoom共有画面にて表示。手元に紙資料が欲しい受講生は、事前に各自でダウンロード、印刷をお願いします。資料郵送を希望の場合は別途4,000円(半期ごとの支払い可能。複数講座申込みの場合も一律)。
- ・BコースおよびCコースはリレー講座。

対面	コース名・講師名	回数・時間・年数
B	中国の思想と詩を読む 《前期4月~7月》 『墨子』を読む 草野友子先生(立命館大学研究員) 《後期9月~12月》 「中国宋代の詩を読む」 浅見洋二先生(大阪大学教授)	全期8回 13:30~15:00 1年目
D	能を旅する—名所・旧跡を詠んだ名歌・名句を味わう— 中尾薫先生(大阪大学准教授)	全期8回 10:30~11:30 3年目
オンライン	コース名・講師名	回数・時間・年数
A	懐徳堂創立300年記念特別講座 「懐徳堂の古典を読む」-『論語逢原』を読む- 佐野大介先生(名古屋大学准教授)	全期8回 17:00~18:30 1年目
C	『日本書紀』欽明紀を読む 《前期4月~7月》 4月:『日本書紀』欽明紀の特徴 市大樹先生(大阪大学教授) 5月:「物部氏・蘇我氏と畿内の有力後期古墳」	全期8回 18:00~19:30 3年目

	<p>上田直弥先生（大阪大学埋蔵文化財調査室助教） 6月：「仏教公伝 百済と倭の思惑」 若井敏明先生（関西大学等非常勤講師） 7月：「仏教伝来と百済の仏教寺院」高橋照彦先生（大阪大学教授） 《後期9月～12月》 9月：「白猪屯倉と吉備の考古学」上田先生 10月：「屯倉経営を支えた渡来人と日本古代の文字文化」市先生 11月：「任那日本府」とは何か」若井先生 12月：「欽明陵と五条野（見瀬）丸山古墳」高橋先生</p>	
E	『吾妻鏡』を読むー鎌倉幕府と北条氏の歴史を探るー 川合康先生（大阪大学教授）	全期8回 13:30～15:00 2年目

(3) 法人講座（第5回）（未定）

(4) アーカイブ講座（第16回）（未定）

2. 刊行事業

(1) 雑誌『懐徳』92号（2024年1月31日）刊行

(2) 会報「記念会だより」No. 124（2023年4月）No. 125（2023年9月）刊行

3. 調査事業（未定）

4. 広報事業

(1) ホームページの更新

(2) Twitter・Facebookの更新

5. 研究助成事業（第34回）

令和5年6月2日（金）募集締切（必着）、同7月決定

6. 懐徳忌（第37回）

テーマ：大阪市公会堂壁記の成立

講師：湯浅邦弘先生（大阪大学名誉教授）

日時：令和5年4月1日（土）

午前11:00～11:30 誓願寺にて法要・墓前祭

いったん解散

13:00～14:30 大阪大学中之島センターにて講演会

参加費：法要・墓前祭：無料

講演「大阪市公会堂壁記の成立」をご受講の方は、別途受講料（会員1,000円、非会員1,500円）。

7. その他

【共催事業】（未定）

【講師派遣事業】（未定）

以上